

## ウラジオストク滞在に関する報告について（8月分）

### 1. ロシア語学校について

---

連邦大学では夏季短期講座の受け入れがあり、8月から1ヶ月間の日程で各国から学生が連邦大学にロシア語を学びに来ていました。もちろん日本から来ている学生もあり、ロシアでの生活に刺激を受けていました。

また、先月に引き続き9月に行われる経済フォーラムに向けた大学施設の改修が進んでいます。フォーラム出席者や各国記者の宿泊施設としてそれまで連邦大学の学生が住んでいた寮を利用するため、8月末にルースキー島から市内の寮への引っ越しがあり、私がロシア語を学んでいる留学生向け外国語学部も学部ごと市内の旧大学施設へ移動となりました。市内のキャンパスは島のキャンパスに比べてかなり古いですが、私が受けているロシア語の授業では大きな機械や研究設備が必要ないので、私個人としては大きすぎて迷ってしまうようなルースキー島のキャンパスより実用的に感じます。



(写真1：市内連邦大学 外観)



(写真2：市内大学寮 外観)

### 2. ウラジオストク市内の状況について

---

#### ・治安状況

当地で日本人が犯罪に巻き込まれたという情報はありません。

## ・気 候

8月の初旬は暑い日が続いていましたが20日頃から急に涼しくなり、海に入ることができないぐらいの気温でした。台風の影響で雨が続く日もありましたが、日本よりも台風の影響は少なく、交通網が麻痺する等の被害は出ていません。

### 3. ウラジオストク内の日本関係の行事について

#### ●シベリア抑留者慰霊碑参拝（4日）

ウラジオストク市内から少し離れたアルチョム市には、旧ソ連時代にシベリアに抑留されていた日本人の慰霊碑があります。慰霊碑はかつて収容所があった場所に建てられており、慰霊碑は日本の方角に向けて設置されています。毎年8月にウラジオストク日本人会と在ウラジオストク日本国総領事館が中心となって参拝が行われています。



(写真3：日本人抑留者慰霊碑)

#### ●大型客船 MSC スプレنديダ寄港（7日）

先月と同様に今月も大型客船がウラジオストクに寄港しました。客船 MSC は横浜港を出発し、室蘭・青森を経由、ウラジオストクには10時間ほどの停泊と

なりました。先月来航したクルーズ船よりも規模が大きく、今回のクルーズ船では約4,800人の観光客が日本から来ていました。主に市内の観光名所を巡り、帰り際には「もっと長く滞在したかった」という声も多く聞かれました。



(写真4：MSC外観)



(写真5：MSC寄港の様子)

●アイドルグループ「NGT 48」ミュージックビデオの撮影（7日～9日）

アイドルグループのNGT48が市内の噴水通り（アドミラーラ・フォーキナ通り）をメインに新曲のミュージックビデオの撮影を行いました。噴水通りはヨーロッパの風景が楽しめ、海も見えるウラジオストクでも人気の観光スポットの一つです。残念ながらミュージックビデオ撮影中は写真が禁止されていたため撮影風景をお見せできませんが、期間限定で動画サイトにミュージックビデオが掲載されているので、ウラジオストクの街並みを見ることができます。



（写真6：噴水通り（アドミラーラ・フォーキナ通り）の様子）